

女性の皆さん

胸にしこりや違和感を感じたら

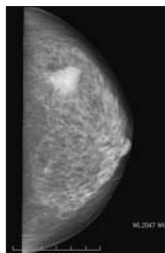
市民病院 乳腺外来へ

市民病院では、4月から経験豊富な乳腺専門の常勤医師を採用しました。主に、乳房の病気の診断や治療、甲状腺などの診療を担当します。また、形成外科との連携により、乳房再建の手術などの保険適用機関として認定されました。胸にしこりや違和感を感じたら、早めに乳腺外来の受診をお勧めします。

問合先 市民病院 外科外来 (☎56・3171)

乳がんの診断方法

乳房の病気の診断では、問診や視触診に加え、マンモグラフィ（乳房X線撮影）の検査、超音波検査を行います。病変が確認された場合は、組織を採取して顕微鏡で調べます。当院には、がん細胞などを病理診断する専門の医師がいますので、早期に検査ができれば、また、病

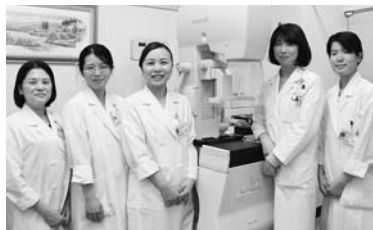


▶マンモグラフィで撮った、白い部分ががん細胞です。

変の広がり調べるために、CT検査やMRI検査を追加して行います。

マンモグラフィの検査

マンモグラフィとは、乳がんを診断するため、乳房のレントゲン撮影をする装置です。乳房を装置に挟んで圧迫して撮影



▲撮影は、私たちが担当します

します。乳房の中を細かく調べることができ、小さながんも見つけられるため、早期発見に役立つ検査です。マンモグラフィの撮影は、専門講習を受けた女性の放射線技師が行いますので、安心して検査を受けることができます。

乳房温存手術

乳房のがんの範囲が狭い場合は、乳房の形を残し、がんを含めた乳腺を部分的に切除する「乳房温存手術」を行います。がんの範囲が広い場合は、乳房を全部切除する「乳房切除手術」を行います。

乳房再建手術は保険適用

当院は乳腺外科医と形成外科医がいるため、乳房再建手術の保険適用機関として認定されています。例えば、以前は100万円程かかっていた人工乳房による再建手術が保険適用されると、3割負担では30万円程の負担となります。

乳腺外来の診療日

当院の乳腺外来は、毎週月曜日と木曜日の午前8時30分～11時です。

乳がんについて

乳腺外科 和田^{まさき}応樹医師に聞きました

一乳がんの発症率は？

乳がんになる女性は年々増加し、日本女性では胃がんを抜いて第1位となりました。割合では、約15人に1人が乳がんになるといわれています。

一乳がんになる原因は？

乳がんになる原因は、よく分かっていませんが、乳腺の細胞の遺伝子に何回か傷がつくことで、それががんに変化するといわれています。また、近年は食生活が欧米化してきたことで、女性ホルモンの活動期間が長くなり、そのために乳がんになる人が増えていると

も考えられています。

一乳がんの症状は？

胸のしこり、乳頭部のただれ、乳頭や皮膚のくぼみ・むくみなどの自覚症状がある場合と、自覚症状がなく、検診で発見される場合もあります。

一乳がんにならないための予防法は？

適度な運動やバランスの取れた栄養をとることなどが主な予防法といわれていますが、直接的な予防法はありません。やはり、定期的な検診を受け、早期に発見することが大切です。



和田^{まさき}応樹外科部長